

従業員向け	放課後等デイサービス評価表
-------	---------------

○本評価表は、放課後等デイサービスに従事する従業員の方に、事業所の自己評価していただくものです。

「はい」又は「いいえ」のどちらかに○を記入するとともに、従業員の視点で、「事業所が工夫していると思う点」や「改善が必要だと思われる点」などについて記入してください。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	1	・子供同士の関係性や人数を考慮して 2グループに分けて活動を行っている ・活発に動きたい子そうではない子の利用スペースがあてない。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	3	3	・普段はしっかりと対応できる職員配置である。 ・子供が落ち着きがない時、トイレ誘導時その場を離れた時見守りが手薄になる。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	1	・危険な場所はクッション材でカバーをしたりし 死角がないように順次配慮していつている
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	0	・毎日清掃している ・物を取りやすいように低めに配置をし、 片づけの場所は確保している
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	0	・体調不良や落ち着きたい時などに使用する静養室を準備している。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	1	・毎日のミーティングで目標の振り返りや 目標の再設定の話をしている。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	・評価表を基に改勢に努めている。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	・面談や毎日のミーティングにより 意見交換を行い改善に努めている。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	3	・顧問による指導や助言を頂き改善に努めている
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	・年に数回各人研修を受講するようにしている。
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	1	・ホームページにて適切に公表されている。 ・知らなかったというパートの方がいなくなるよう全員に周知に努める。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	0	・各関係機関の情報も考慮して作成している
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0	・意見を求め計画書を作成したり ・子供への支援方法等共有に努めている。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0	・支援計画の情報を共有しそれに沿った支援を行っている。 ・状況に応じた具体的ななかかわり方が出来ているかが課題。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	3	ツールを用いたアセスメントは出来ていないため今後強化していく。

適切な支援の提供

16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者・本人に寄り添って支援内容を決定しし支援を行っている。</li> <li>・支援内容はもう少し具体的にした方が取り組みやすそうだ。</li> </ul>
17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	3	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員全体で話し合いを行っている</li> <li>・担当者が考えたものを皆で見直し立案意見交換</li> </ul>
18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	2	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・固定しがちなため、活動プログラムを増やしていく。</li> <li>・イベント以外の集団活動（遊び）が必要に応じて取り入れるようにしていく</li> </ul>
19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人とかかわりやルールを身に付けたり個人の運動機能を高める活動を実施</li> <li>・個別に集団活動を組み合わせ支援を行っている。</li> </ul>
20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・役割に偏りがちな所があるがみんな楽しく参加できるよう協力している。</li> <li>・必ずミーティングを行い支援を行っている。</li> </ul>
21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議は行っていないが、報告連絡はしている。</li> <li>・次の日にミーティングを行い振り返りや情報を共有している。</li> </ul>
22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	1	記録を取り改善につなげている。
23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・面談の機会を設けたり、アンケートを実施したりしている。</li> <li>・定期的にモニタリングを行い見直しをしている。</li> </ul>
24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	3	3	地域交流活動や公園散歩など社会とのつながりを学ぶ機会がもてていないので、今後取り入れられるよう努める。
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おやつを選んだり、遊びの内容を自分で決めて楽しむ工夫をするなどの自分でやりたいことを見つけれられる支援を行っている。</li> </ul>
26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	1	常に児童発達支援管理責任者が参画している。
27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4	2	関係機関等との連携は取れている。
28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平時、学校とはFAXの活用や担任との情報交換、学校ホームページ等にて連絡を行い、緊急時はお互い電話にて連絡する。</li> </ul>
29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	2	4	相談支援事業所を通じて情報共有を行っている。
30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	2	4	必要に応じて行う準備はあるが、今の所要請はない。
31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	3	3	年に数回研修を行っている。
32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	6	地域活動参加は難しいので現在お行っていない。今後取り入れられるよう努める。

関係機関や保護者との連携

	33	(自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。	4	2	・近隣市町村の協議会に参加できている。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	・日頃から保護者と話をし共通理解を持っている。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	3	・保護者の方が気にするような研修はプリントなどで情報共有していたが、一緒に研修する場は持っていなかった。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	2	・重要事項説明書・契約書等での説明の折分かりやすいように説明させていただいている。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	1	・毎月利用予定表を配布し確認しているが、気になることがあった場合は話し合いを行い対応している。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	6	0	・計画書を示しながら支援内容の説明を行い同意を得ている。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	・家族等からの相談に応じ助言や支援を行っている。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	2	4	・保護者会の開催を考えているが、保護者にそもそも保護者会は不要と考えられる方が一定数いるのでそこをどうとらえるか思案中です。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	・苦情に対して迅速かつ適切に対応すよう努めている。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	3	3	・HPを活用し予定表や連絡体制を行っている ・SNSにより個別の連絡も行っている。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	・テックに鍵をかけ厳重に保管している。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	・子供に気になることがあるときは、必ずその日のうちに保護者に御知らせするように努めている。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	6	・今後できるよう努めていく。
非常	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	1	・職員や家族等に周知し訓練を実施している。
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	1	・災害の発生に備えて避難訓練を実施している ・備蓄物資の準備を行っている。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	1	・アセスメント表の記入時に確認を行っている。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	0	・めんだん、モニタリングで確認 ・弊社では今のところアレルギーの児童はいない。

時 等 の 対 応	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	1	・研修や訓練を行い安全管理を行っている。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	1	・安全計画に基づく取組内容について周知している。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	1	・気になったことはすぐに共有し、改善している ・だが事例をまとめるなどをしていないため今後の課題である。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	1	・職員研修を行い施設で必要なことの再確認等の会議話し合いを行っている。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4	2	・計画に記載されている。 ・わからない・知らない等の意見もあったため全員への周知を行っていく。